

千葉県生協連活動報告

2020 年度第4回食・消費者委員会 成年年齢引き下げに関する公開学習会を開催しました！

国が進めている民法改正の中で、2022年4月に成年年齢が18歳に引き下げられます。そのことに伴う、若年者の消費者被害増加が懸念されています。

そこで11月9日開催の第4回食・消費者委員会を公開学習会とし、成年年齢引き下げによる若者の消費生活への影響や知っておくべき注意点、また大人から若者へのアドバイスなどについて学習することとしました。

講師は、千葉県金融広報アドバイザーの竹元泰子さん(消費生活専門相談員・消費生活アドバイザー)にお願いし、参加者は若者の気持ちになって講義をうけました。会員生協関係者、講師、事務局含め、29人が参加しました。



講師：竹元泰子さん

はじめに竹元さんは、成年年齢引き下げと若者の消費者被害の傾向について、下記のように説明してくださいました。

- 成年年齢を18歳に引き下げる理由
 - ・民法改正の議論の中で、世界的にも成年年齢を18歳とする国が主流となっていること、成年年齢を18歳に引き下げることは18歳、19歳の若者の自己決定権を尊重するものであり積極的な社会参加を促すものと考えられたため。
- 18歳で成年になったらできることは…
 - ・携帯電話を購入する。・賃貸アパートを借りる。
 - ・クレジットカードを作成する。・ローンを組んで車やバイクを購入する。
 - ・10年有効のパスポートの取得。
 - ・公認会計士や司法書士などの国家資格に基づく職業に就くこと。
- 18歳で成年になってもできないことは…
 - ・お酒やたばこの禁止競馬。・競輪などの投票権(馬券など)の購入の禁止。
- 若者の消費者被害の傾向
 - ・10代20代の男女とも、デジタルコンテンツと美容に関する被害相談が多い。
 - ・SNSに関係する相談が増加傾向にある。
- 相談から見た若者の特徴
 - ・買い物もアルバイトもネットで探す、トラブルの解決方法もネットで探す。
 - ・新型コロナウイルスの影響でアルバイト収入減、就職への不安が大きい。
 - ・SNSで知り合った人からちょっと凄そうな単語を聞くと信用してしまう。

そして、未成年に認められている取消権と親子でのクーリングオフの方法について、説明していただきました。「18 歳、19 歳が成年年齢になると、それまで認められていた未成年取消権が使えなくなるため、消費者被害にあわないよう若者に注意を促す必要がある」とのことでした。

その後、実際に高校生が受けている啓発授業「巣立ち教室」を体験しました。

まず、消費者、消費者契約、消費生活センターについて説明を受けた後ワークシートを使い、出題されたクイズに答えながら契約や解約などについて考えました。

続いて、マルチ商法の被害にあった若者をテーマにしたロールプレイングをおこない、事例をもとに契約や契約の取り消しについて考えました。

そして、契約被害に合わないための注意点を説明し、トラブルになった時には相談窓口、消費者ホットライン「188」(いやや)に連絡するよう話されました。

◆被害に合わないために◆

- ①契約には、責任が伴う。勧誘されたら、調べよう。
契約を急がされたら怪しい！
- ②不要な契約はきっぱり「いりません」と断って、席を立てて帰りましょう。
- ③楽して儲けることはできない！おこづかい帳をつけ、収入と支出を記録しお金の計画を立てる癖をつけましょう。
- ④トラブルに遭ったら、専門家に相談しましょう。

終わりに「まとめクイズ」として、スマートフォンに心当たりのない宅配便の再配達手続きを求めるメールが届いた時の対応についての問いが出され、グループごとに別れ話し合いました。その後の共有では、どのグループからも同様のメールを受けたことがあるとの声があり、家族に確認する、むやみに連絡しないなどの意見が出されました。

授業の終わりに、講師から保護者に向け「若者が社会的に未熟なのは当然です。コロナ禍の中、学校は外部講師を招聘し講座をしにくい状況です。今、家庭の中で伝えることが重要になっています。ニュースを話題にし、お金の使い方のルール作りをしてください。コミュニケーションが大切だと思います。」と話されました。

質疑応答では学生が持つクレジットカードについての質問があり、他人にかさない、返品ルールの確認、カード会社からの不審な請求はすぐ申し出ることなどの注意点を教えていただきました。

終了後の参加者の評価も「大変満足した」が8割、残りの2割は「まあまあ満足した」と回答いただき、大変好評価となりました。

参加者からは「竹元先生から実例を挙げてお話し頂いたので、分かりやすく勉強できました。ロールプレイは理解を深めるのに有効だと感じました」「成年年齢引き下げで、一番心配なところにスポットを当てて話が聞けたので良かった。」

「思った以上に成年年齢引き下げで起こりうる懸念が多いことに驚きました。安易に考えていました」等、たくさんの感想をいただきました。



講演の様子